

交通安全のポイント

令和6年7月22日
福島県警察本部
交通企画課

1 交通事故発生状況（7月21日現在の概数）

発生件数	死者数	高齢者	けが人数
1,475件 (-60件)	23人 (-8人)	11人 (-5人)	1732人 (-58人)

2 夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動期間中に交通死亡事故が発生

県内では、7月22日（月）午前4時1分頃、東白川郡棚倉町地内の主要地方道棚倉矢吹線で70歳代男性が運転する軽自動車と70歳代男性が乗車する自転車に衝突し、自転車乗車中の男性が死亡しました。

福島県では、一度交通死亡事故などの重大事故が発生すると、全県内に波及し、各地で続発する傾向があります。

県民の皆さんは、夏の交通事故防止県民総ぐるみ運動の重点である

- こどもと高齢者の交通事故防止
- 自転車の交通事故防止とヘルメットの着用・保険等加入の促進
- 飲酒運転の根絶
- 悪質・危険な運転の根絶と横断歩行者の保護
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

について、再度、家庭や学校、職場から広げていただければと思います。

3 交通安全のアドバイス



自転車利用者の方へ

- 自転車も車両です！車と同様に交通ルールを守るほか、万が一の事故に備えて、保険等への加入と、自分の命を守るために、自転車用ヘルメットの着用をお願いします。

ドライバーの方へ

- 速度は控えめに！
夜間や早朝、山間部などは、車の交通量や歩行者が少なく、速度を出しがちになりますが、速度を抑えて運転しましょう。
- 運転開始前、体調は大丈夫ですか？
この時期は熱帯夜で寝不足になったり、レジャーの疲れが抜けずに疲れがたまったり、前日の飲酒が残っていたり…と、体調管理が大変！
運転開始前に、もう一度「（飲酒運転などで）運転してはいけない」、「目的地まで安全にたどり着けない」状態ではないか、確認しましょう。
体調が悪い時は、運転しない勇気を！
- 運転に集中しましょう。
こども達も夏休みとなり、家族でのお出かけも増えるかと思いますが、同乗者との会話、景色への脇見、ナビやスマホの注視など…一瞬の気の緩みが重大事故に直結します！運転中は運転に集中しましょう。
また、疲れを感じる前に適度な休憩を取りましょう！